

### 第3学年 外国語活動指導案

3年1組2組3組4組 計9人(男子7人 女子2人)

指導者 CT 玉島朋子

ST 瀬戸口美保, 有川響平, 森永幸恵, 春田尚子

#### 1 単元名 What do you like?

#### 2 単元目標

	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	主体的に学習に取り組む態度
1 段階	好きな野菜を問う英語を聞いて、好きな野菜カードを選択したり、ジェスチャーと一緒に単語の一部を発音したりして、外国語に慣れる。	好きな野菜を選んだり、教師と一緒にオリジナルのピザを作ったりしようとする。	教師と一緒に、ジェスチャー等を交えながら発表をしたり、好きな野菜を伝えたりすることに慣れる。
2 段階	野菜を表す英語を聞いたり、ジェスチャーを交えながら話したりして、外国語に慣れる。 「I like ○○」とすることができる。	野菜の名前を英語で言ったり、好きな野菜を選んでオリジナルのピザを作ったりしようとする。	相手に伝わるように、大きな声で発表したり、好きな野菜を伝えたりしようとする。
3 段階	野菜を表す英語を聞いたり話したりして、外国語に慣れる。 相手に伝わるように工夫しながら、「What do you like?」「I like ○○」とすることができる。	友達に好きな野菜を質問したり、野菜の名前を英語で言ったりしながら、オリジナルのピザを作ろうとする。	積極的に発表をしたり、相手に伝わるように、声の大きさや表情に気を付けて、好きな野菜を伝えたり聞いたりしようとする。

#### 3 単元について

##### (1) 単元の位置付けとねらい

本グループは、知的障害や重複障害、肢体不自由学級の児童で構成されている。5月に行われた運動会の単元で万国旗作りを行ったり、11月に行った学習発表会でチャンツを使って世界の国を表現したりすることを通して、世界の国や外国語に慣れ親しんできた。しかし、限られた単語を復唱することにとどまり、やり取りを楽しむまでには至っていない。

そこで、本単元「What do you like?」では、児童の興味・関心の高い食べ物の名前を中心に、外国語を聞いたり、ジェスチャーを取り入れながら話したり、選択し制作したりする活動を継続的に体験させ、ALTを通して、外国の人とのやり取りの楽しさを感じ取らせることができるようにする。

また、たくさんの種類の食べ物の名前に触れるためにチャンツやゲームを繰り返し経験し、様々な食べ物の表現の仕方に慣れるようにする。簡単な英語を話したり、友達に好きな物を聞いたり、ジェスチャー等を使ったりする活動を設定し、コミュニケーションの楽しさを味わえるようにしたい。

このような学習を通して、外国語のもつ音声やリズムに親しむことで、今後の外国語活動への意欲を高めることができるようになると思われる。また、自分の気持ち等を伝え合う言語活動により、コミュニケーションを生活の中で図ろうとするようになることを考える。

##### (2) 単元における学びの視点

主体的な学び	様々な食べ物に興味・関心がもてるように、ALTを活用したり、チャンツや制作活動を取り入れ、好きなことを伝える表現に親しめるようにする。
対話的な学び	ALTや友達とのやり取りを多く設定し、好きなことを伝えたり、聞いたりする経験を多くもてるようにする。
深い学び	外国語を使うことの楽しさを感じ、友達への新たな気付きや自分の考えを広げるようにしたい。

#### 4 指導計画

※ 単元シートの「指導計画」を参照してください。

5 本時

単元・題材		What do you like?		時数	4 / 5	チーフ	玉島	期日	令和2年2月14日(金)3校時	場所	3-1, 2教室
目標	本時の重点目標										
	□ 知識及び技能			☑ 思考力, 判断力, 表現力等				□ 主体的に学習に取り組む態度			
学習の流れ	【1段階】 ALTや友達の間い掛けを聞いた後に, 単語の一部を声に出したり, 野菜カードを指さしたり, ジェスチャーを交えたりしながら, ピザにのせる野菜や具を選び, オリジナルのピザを作ろうとする。 (A児, B児, C児)			【2段階】 ALTや友達と簡単な英語でやり取りをしながら, ピザにのせる野菜や具を選び, オリジナルのピザを作ろうとする。  (D児, E児)			【3段階】 相手に伝わるように工夫しながら英語でやり取りをし, ピザにのせる野菜や具を選んでオリジナルのピザを作ろうとする。  (F児, G児, H児, I児)				
	主な学習内容			本時における学びの視点			指導上の留意点				
<p>1 始めの挨拶をする。 Stand up, sit down, let's start English.</p> <p>2 ウォーミングアップをする。</p> <p>3 ALTとCT, STの small talk を聞く。 What do you like? I like ○○. OK, here you are. Thank you.</p> <p>4 学習内容と本時の確認をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">好きな野菜を選んで オリジナルのピザを作ろう。</div> <p>5 野菜の名前や, やり取りする際の会話を確認する。</p> <p>6 コミュニケーションのポイントを確認した後に, 好きな野菜や具を選び, オリジナルのピザを作る。 (1) やり取りをしながら, 野菜カードを選んだり, 渡したりする。 (2) 野菜カードをワークシートに貼り, オリジナルピザを作る。</p> <p>7 発表をする。</p> <p>8 終わりの挨拶をする。 Stand up, sit down, let's finish English.</p>			<p>【主】ALTやCT, STが, ジェスチャーを交えて歌ったり, リズムによって身体を動かしたりして, 表現に慣れるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">【主】好きな野菜カードを選び, ピザの上に貼る活動を通して, オリジナルのピザへの興味・関心をもてるようにする。 【対】やり取りを発表する場を設定し, コミュニケーションの楽しさや外国語で伝わる喜びを味わえるようにする。</div>			<p>○ 友達を褒める言い回しを含んだチャンスを, 動作を入れながら楽しい雰囲気の中で行うようにする。</p> <p>○ 既習学習の内容も small talk に取り入れるようにする。(「How many ~?」「○○ please」「Thank you」「Ok」)</p> <p>○ 各表現を, 声の大きさや表情, アイコンタクトにポイントを置きながら対話し, 内容に気付かせるようにする。</p> <p>○ 活動の途中で, 友達の工夫したところ, 良かったところを紹介し, 自分のやり取りに生かせるようにする。</p> <p>○ 発表の内容だけではなく, 活動の頑張った様子も合わせて称賛する。</p>					
場の設定	【3-1教室(前半)】			【3-2教室(後半)】							
			黒板								
			EGHBCADFI			I (F), H (G), ALT, ST (お店屋さん) それぞれで並ぶ (お客さん)					